

へ生きたる古典へのアポロロキVIII

# 聖者の絵

日沙石佳木

田清輝

8/12 2122キ

いづたい！ 絵にかいた聖者というのは、ど  
んなものでしょうか。まず、まっさきに、頭  
を示すために、ぐるりと丸をかき、それから  
短かい直線を一本引いて胴の部分をあらわし

、つぎにその直線に、手足として四本の直線  
を付け加えます。そして、**最後**に、これが、  
いちばん大事な点ですが、頭の上のやや高  
れたところに、だいたい輪を、さう一つ、かかつけ  
ればななりません。手足のうごきについて、さ  
つとくわしくいをは、てのひらを上にして、  
右手をやや前に、大きだし、左手を腰にあてか  
い、右足を軽く折りまけてひらき、左足をほ  
とんど直つすぐの、はしてるところは、**気**の  
せい、休めの次女勢で、なにかを頂戴とい